

千代田区長選 #子育て政策聞いてみた 候補者政策アンケート

この度はみらい子育て全国ネットワーク(miraco)のアンケートへのご回答を検討いただきありがとうございます。ありがとうございます。

私たちは子育て中の親が中心となって作る市民団体で、子育て世代や若者が政治に興味を持ち投票へつなげる事をめざしています。これまで、身近な「子育て」に関する政策アンケートを2017年の衆議院選挙より開始し、各首長選挙や、統一地方選挙、参議員選挙などの立候補者に対して実施し、それをTwitterやfacebookなどのSNS等で拡散してきました。(詳しくはWebサイトをご覧ください <https://miraco-net.com/seijisanka/>)

今回のアンケート作成にあたっては、これまで私たちが取り組んできた子育てに関する課題を中心に、子育て中の千代田区民の方へのヒアリング、および「千代田区次世代育成支援計画策定のためのニーズ調査報告書(平成31年3月)」を元に設問を用意させていただきました。

頂戴した回答は、公示日後にSNS等で広く周知させていただき、またWebサイト上で候補者同士の比較がしやすい形で公開させていただく予定です。

多くの有権者に皆さまの「子育て政策」への想いを届けるお手伝いできればと思っております。ご多忙の折恐縮ですが、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年1月19日

みらい子育て全国ネットワーク

回答締め切り1月25日(月)

メールアドレス *

.....

お名前 *

はやお恭一.....

確認事項: 回答をSNSやHPで公開する際には、大手メディアなどの選挙特集サイトにて既に掲載されている顔写真を使用させていただきます。*別途お送りいただく、または写真使用がNGの場合には以下にチェックを入れてください。

* 写真をお送りいただく場合は、hoikuenhairitai@gmail.comまでお送りください。

- 使用する写真を指定したいので、別途送付します。
- 写真使用NG。

1. 保育園について

① 待機児童について

千代田区内の2020年4月時点での保育園待機児童は0人となっていますが、千代田区の待機児童の定義では、認可保育園の申込時に区内全園を希望しなければ待機児童としてカウントせず*1、待機児童から除外しています。こうした、現実的に通える範囲の園に空きがないなどの、隠れ待機児童を含む待機児童数は77名（地方単独事業を利用+特定の保育園等のみ希望）となっています。

*1: 「特定の保育園等のみ希望」に集計

1-1. 当区の待機児童のカウント方法および待機児童対策全般について、現在の対応で十分とお考えですか。 *

- はい。現在の方針を継続することで良い。
- いいえ。不十分であり、現在の方針を見直す必要がある。

1-2. 1-1の回答を選んだ理由を教えてください。*

(「いいえ。不十分である」を選んだ方は、どのような施策を行っていきたいか具体的な提案をお聞かせください。)(上限:200文字)

- ① 希望する保育園に入園できるよう総合的な施策を転換。
- ② その上で、保育園の地域需要の高い地域では区が主体的に設置場所を確保。
- ③ 民間園の誘致では、設置に向けた地域説明を事業者任せにするのではなく区が主体的に調整する必要。
- ④ 保育の質を高めるため区の財源を投入し人材確保の施策。
- ⑤ 区立保育園は基幹園として民間園との連携強化。
- ⑥ 保育の質を担保するため定員100名規模の保育園整備

②保育者の確保・定着について

1-3. 保育はその業務負担や責任の重さに対して、他業種に比べ給与水準が低く(都内全産業平均と保育士の年収格差は約210万円(R1年))、保育の現場では長年、人材の枯渇・現場のひっ迫が叫ばれています。保育者の確保・定着のために千代田区が行っている施策について、現在の評価をお聞かせください。もし保育者の処遇改善が必要だとお考えの場合は、「何を」「どのように」改善するのが適切だとお考えか、財源とともにお聞かせください。*

保育者の処遇改善では、現状の施策評価はしております。さらに拡充する必要があります。

- ① 民間園保育士の奨学金返済支援助成、年間24万円限度の増額
- ② 保育士宿舍借り上げ支援事業、年間、国、東京都助成に区独自上乗せしている区内在住13万円、区外は8万2000円を増額
- ③ 財源は区独自の一般財源を投入。
- ④ 区立園、民間園の保育士研修をさらに拡充し、定着を図る
- ⑤ コロナ対策で消毒等の感染予防対策を、保育士の負担にならないよう対策

③保育の質について

1-4. 千代田区においては認可保育所だけではなく、認証保育所や企業主導型等、認可外保育施設も多く存在しています。全国的には、認可保育所でも不適切保育や、ベビーシッターにおける小児わいせつ事件なども発生しています。保育の質確保・向上に対し、千代田区で今後拡充したい施策があればお聞かせください。（上限：200文字）*

- ① 保育士は区立・民間園ともに研修を定期的におこなう。
- ② 100名規模の園が適切との学説があり、区は園の規模の拡大ではなく必要に応じ保育所の増設を計画していく。
- ③ 区立園を基幹園として相談事業の拡充と私立園にも保育の質向上のため巡回アドバイザー派遣の拡充
- ④ 認可保育所の誘致が基本
- ⑤ ベビーシッターは、保護者が安心できる事業者を案内できる体制整備。
- ⑥ 定年退職した保育士を保育施設に巡回

2. 放課後の子どもの居場所について

千代田区の学童保育の待機児童はゼロと言われているものの、フルタイムの仕事でないと枠に入れない、高学年になると入れない、など潜在待機児童が存在すると考えられます。また、放課後子ども教室は夕方の預かり時間が短く、長期休暇中は行われていないなど、働く保護者が多く、仕事を続けることが難しいという声があります。

2-1. 小学校以降の放課後の子どもの居場所について、現状の施策で十分ですか。*

- はい。十分である。
- いいえ。不十分である。

2-2. 2-1の回答を選んだ理由を教えてください。*

（「いいえ。不十分である」を選んだ方は、どのような施策を行っていきたいかも教えてください）（上限：200文字）

- ① 千代田区は小学校6年生まで学童クラブの入会可能を継続
- ② 希望の多い地域への学童クラブ増設
- ③ 夕方や長期休暇中の学童クラブ運営の継続実施
- ④ 学校の教室を活用した放課後子ども教室の拡充と総合的な施策展開
- ⑤ 子ども達の日々の生活の場として学童クラブの質のさらなる向上

3. 公園・遊び場について

3-1. 千代田区は、公園と名の付くスペースがあっても遊具が少ない、狭い、ボール遊びが禁止されている、時間制限が厳しい、雨の日に身体を動かせる場所がないなど、小学生や幼児がともに安全に楽しめる公園や遊び場を充実させてほしいという声が多く寄せられています。この課題について、あなたの考えを具体的な施策とともに教えてください。（上限：200文字）*

道路禁煙条例を公園まで適用拡大。それにより子どもの遊ぶスペースを確保。衆議院九段議員宿舎跡地はボールを使えるふじみこどもひろばとして使用。ほか前区長が否定的であった国有地を有効活用目指す。

4. 多胎児支援について

4-1. 双子や三つ子といった多胎児を持つ親の多くが家事や育児の手が足りず支援が必要と感じていること明らかになったことから、国や東京都で多胎児支援制度を拡充させています。文京区・台東区などの近隣の区がこれらの制度を利用して移動経費補助やヘルパー事業拡大をする中、千代田区では現状、多胎児家庭に特化した支援はなにも行っていません。千代田区での今後の対応について、あなたの考えを具体的な施策とともに教えてください。（上限：200文字）*

利用者の減免を目指す。

5. 学校教育について

①学級崩壊対策について

5-1. 小学校での学級崩壊の話が毎年のように聞かれますが、担任の力量のみに頼ることのリスクも鑑み、専門知識を持つ支援員を常時関与させるなどの対応が必要ではという意見もあります。教育現場への支援について、あなたのお考えを教えてください。（上限：200文字）

教育委員会事務局の指導課指導主事を配置済み。日々の細かいサポートを充実させたい。

②ICT/オンライン教育について

5-2. 千代田区の公立小では、昨年2月末の一斉休校から2か月半後の5月中旬に、ホームルームや一部授業のオンライン化を開始しましたが、私立学校と比べて対応が遅く、教育格差への懸念が生じました。また、昨年12月に一人一台のタブレット配布を実現させたものの、「何を学ばせるか」が不足しているのか、タブレットでの学習について、子どもたちから「つまらない」という反応も聞こえてきています。この現状について、千代田区はどう取り組むべきかあなたの考えをお聞かせください。（上限：200文字）

授業内容の改善とソフトの充実は全国ならびに東京23区共通の課題。テーマとして掲げた『つなぐ、つなげる』のように、一人一台で教育環境改善を目指す。

6. 子育て世代の声を反映した街づくり

6-1. 現在の千代田区の子ども子育て会議は、区民の声を施策に反映させるような運営になっていません。もっと子育て世代のリアルな声を集め、実際に街づくりに活かされるような場を作ってほしいという声もあります。これについて、あなたの考えを具体的な施策とともに教えて下さい。（上限：200文字）

区民の声を聞くことは重要。適時適宜に伺う。

7. その他子育て政策について

7-1. 1～6の質問以外で、推進されている（されようとしている）子育てに関する政策がありましたらお聞かせください。（上限：200文字）

区立中学校への進学率50%以上を目指し、公教育を充実。教育と文化のまち千代田区宣言にもとづいた展開を行う。